

一般質問

山口
議員

○福島町の県道、市道の整備計画及び管理について

質 県道改良が里工区でされている。残り区間は地権者との話が進んでいないと聞くが、今後どのように進められるのか。

建設課長 用地取得ができ次第、工事を進められる予定ですが、用地取得が困難な場合には、擦り付け工事を行い、事業を休止し、用地取得の見込みが立った時点で事業再開の検討を行うと聞いています。

質 市道は土谷鯛ノ鼻線の工事がされている。1工区はあと何年かかるのか。その後、2工区の工事計画の見通しはどうか。

建設課長 第1工区は令和3年度までの予定です。第2工区は第1工区の進捗を見ながら継続的に実施する計画で、いつまでというところはまだ計画が立っていない状況です。

質 県道の管理が非常に悪い。今年度、一度も草刈りされていない所もある。草が車道まで入り、大型は中央線を越えて通行しており、大変危険である。県の入札発注はどうかしているか。

建設課長 県によると、全延長22kmあり、本年度は交通量が多い区間を

対象に延長約9km、車道の端から幅約1mの範囲で除草する仕様で発注されています。

質 市は全島公園化、オルレコース認定・大会と景観を生かしたまちづくりを進めているが、これでは快適に通れない。今後の管理の在り方を含め、県へ強く要望すべきでないか。

建設課長 今後の県の考え方としては、必要な区間については年1回の定期除草を行っていきたいとのことですが、予算に限りもあるため、住民参加も視野に入れた検討をしたいとのこと。

○老朽化している福島町の公共施設の改築及び整備について

質 福島支所は築62年経ち、地震でひび割れがひどい。公民館はシロアリ発生で双方とも手の付けようがない状態。先の議会で、福島小学校跡地に建設を検討している。有利な財源確保のため、耐震検査されたがその結果は。

福島支所長 2次用構造耐震判断指標に照らし、1階部分は全て、2階部分は一部が基準を満たしていないという結果でした。

質 老朽化した建物の状況から、早期に建設すべきであるが、市の考えは。

市長 公共施設等総合管理計画に基づく個別計画を立てていく中で、必要性や安全性又は財源をどうするかという議論を十分に行って、検討していきたいと思っています。

一般質問

川下
議員

○児童生徒の学力向上と学習環境の整備について

質 市内児童生徒の学力向上への取り組みについて伺います。

学校教育課長 学力向上対策等については、①学校経営の充実、教職員の資質向上、教育環境整備等への取組②学校教育課主催での授業づくり研修会の実施③学力向上の研究指定校における研究実践④松浦市学力調査の実施⑤教育支援員や電子黒板の配置⑥リーフレットの作成及び配布という6つの対策を行っています。

質 児童生徒が安心して学習できる環境づくりは、いかに教員が児童生徒に目を向けられるよう、その時間を確保できるかと思っています。そこで教員の業務のスマート化を図るための統合型校務支援システムの導入について市の考えを伺います。

教育総務課長 システム導入のためには、利用料と専用回線通信に係る経費として毎年約500万円を要する見込みです。また、別途セキュリティ対策の経費もかかるため、これらを総合的に勘案し、令和4年度までに運用を開始することを目標に検討します。

○御厨港埋め立て地の活用について

質 令和元年12月定例会にて市長は「松浦港御厨地区埋立地を松浦市西部地区活性化の拠点として活用することが必要だ」との発言をされており、そのとおりだと思っています。現在その付近にレンタル古民家があり市民の新たなチャレンジの場となっていることから、泉地区周辺が将来賑やかになる雰囲気が出ています。市にはこの周辺にチャレンジする人が集まるに十分な広さの駐車場を含め、明確なイメージをもって当該埋立地の活用ビジョンを立てていただきたいが、どのようにお考えか。

市長 どう活用していくのかということを考える絶好のチャンスですが、これは行政が考えて市民の皆さんにやってもらうのではなく、市民の皆さんと一緒に考えてこそ有効な活用策ができあがると思います。第2次総合計画の策定における未来会議や地域版未来会議の中でも、その活用について盛んに議論になっておりましたので、ぜひその場所ができることを前提に、西部地域における話合いの場を設けていきたいと思っています。

このほかに、「鷹島神崎遺跡の文化観光拠点施設としてのこれからについて」や「松浦高支援について」など、4項目について質問しています。